



ほっとねっと通信

第14号(秋) 令和2年・11月発行



季節は秋から冬へと駆け足で向かっているように感じるこの頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年度は新型コロナウイルス感染防止のため子育てほっとねっとのさまざまな事業が規模縮小・休止を余儀なくされ、また通常総会が書面議決になったり、これまで参加してきた市の行事が開催中止とされたりと、会員の皆様をはじめ子育てほっとねっとの活動を支えてくださる皆様に直接お会いする機会が少なくなってしまったことをとても残念に思っています。そのようななかでたくさんの方々から活動を気にかけてくださり、お声をかけていただき、さまざまなご支援をいただいたことは大きな励みになりました。

新型コロナウイルスは子育て支援の現場にも多くの困難をもたらしましたが、当たり前とっていたことが当たり前でなくなりつつあるなかで、今できることは何かを真剣に考え、今までにない新しい取り組みもまた各地で次々に生まれてきています。そうした活動を見聞きするにつれ「そういうやりかたがあったか!」「それならできるかも!」と心を動かされ、背中を押される思いがします。全国各地に思いを同じにする仲間がいると思うと何だかとても勇気づけられます。

さて、2011年5月に市民団体としてスタートした子育てほっとねっとは、来春10周年を迎えます(NPO法人化は2012年2月)。私たちは次の10年、これからどこに向かっていったらよいでしょうか。みなさんと一緒に考える機会がもてたらと思っています。みなさんと夢が語りあえる日が遠からず訪れることを願っています。

NPO 法人子育てほっとねっと 理事長 西田由記子



■ チャリティーウォーク参加のご報告



川で魚釣りしているよ

10月3日(土)フードバンク栃木県北主催のチャリティーウォークに「子育てほっとねっと」で参加しました。参加費として皆さんからの寄付金 13,000円と段ボール2箱の食品とお米 10kgを寄付しました。西那須野駅から出発してポッポ通りを抜け、大田原の与一の郷でお昼ご飯、黒羽庁舎がゴールでした。たくさんの方の応援を受け18キロを完歩!秋晴れの空の下のどかな景色を眺め、途中で梨「にっこり」を買って求め(重かった…(^_^A)、おしゃべりしながら楽しく歩いた一日でした。ゴールでのお出迎え隊の皆さまもありがとうございました♪

コロナの影響もあり県北でも支援が必要な方が増えているとの事です。おうちで眠っている食品等ありましたら是非フードバンクへ!



美味しい豚汁ごちそうさま



おかえりなさい

ただいま~!

~NPO 法人「子育てほっとねっと」会員募集中~

当法人の目的に賛同し、活動推進する個人および団体の方。下記までご連絡下さい。

連絡先 TEL 090-9230-8755 FAX 0287-47-6252

HP <http://hottonetto.com/> Eメール hotnet@tbz.t-com.ne.jp



年会費：正会員 2000円

ささえ会員 1000円 (1口)

つどいの広場 ま〜る

マスク型の名札が流行ってます♪

今年度はコロナの影響で4月からのスタートは10日でストップし、6月1日からの再開となりました。閉鎖中はブログ「ま〜る通信」で、家で出来る遊びや歌の紹介などをしていました。再開後には紹介した手作りおもちゃで遊んだりすることが出来ました。少しの情報ですが見ていただけたらうれしいです。利用状況については、現在も人数や時間に制限がありますが、利用できることを喜んで来て来てくれています。感染予防に気をつけながら少しでも利用しやすい場所を作っていければと思っています。

最近、赤ちゃんたちの間でマスク型の名札が流行っています。ひとりのお母さんがSNSでみつけたと紹介してくれました。とてもかわいだけでなく機能的です。

ひとりひとり工夫して楽しく作っているようです。コロナ禍で出来ないことも多いですができることを探して楽しく生活できるように心がけたいと思っています。

ま〜るスタッフ 高根澤、後藤、川島、沢登、森嶋



マスク型の名札がかわいい(^_^)♪

つどいの広場 ほっぺ

人との関わりの場の大切さ

約2か月半の休業を経て、6月1日から再開しました。休業の間に子どもたちが心も体もぐんと成長して、休業明けは「背が伸びたね」「たくさんおしゃべりするようになったね」「もうそんな遊びするんだ」と毎日驚いてばかりでした。現在は利用組数をしぼっての事前予約制、室内の換気・消毒のためお昼休みを設けて午前・午後の2部制、さまざまな行事も一時休止中です。いつでも、だれでも、気軽に行けるのがひろばのよいところであり、お昼のランチタイムや来るきっかけともなっていたさまざまな行事はほっぺならではの大切な時間だったので、今の状況は不自由ではありますが、でも「ほっぺが開いてくれてよかった」としみじみ言ってくれるみなさんに励まされながら、今できることを工夫しながら少しずつ前に進んでいます。

幼稚園生も訪れにぎやかだった夏が過ぎ秋になって、再開後利用が少なかった0歳児の親子が新しく来てくれるようになりました。赤ちゃんを囲んで本当に楽しそうにおしゃべりをしている姿に、子育てのスタート時期に親子で家にこもっているのはどんなに不安だっただろうと思います。

子育て情報はあふれていますがリアルな情報交換の場、人との関わりの場の大切さを改めて感じます。外に出たくても出られない親子がまだまだ大勢いるだろうと思うと、一歩踏み出す後押しになる情報の発信に力を入れていかなくてはと思います。

(ぜひ、ときどきほっぺのホームページをのぞいてみてください)

ほっぺスタッフ 西田、室井、星、八木沢、根本



ファミリーサポートセンター

今できることは何か？を考えながら

コロナウイルス対応で異例のスタートとなった今年度、まずは登録時の接触時間を減らすため、お急ぎでない入会希望者には、郵送で書類を送ることを始めました。9月に予定していたサポート会員養成講座も、事故予防の講座のみとなりましたが、警察の方にお問い合わせした時間にはHONDAが開発したという交通事故予防のKYTシミュレーションを少人数で体験することができ、とても有意義な時間となりました。

手探り状態の半年でしたが、その間にも大田原市のファミサポから問い合わせをいただいたり、那須烏山市がファミサポの外部委託を検討しているとの事で担当の方が来所され、お話ししたりする機会がありました。開設からほぼ10年、那須塩原市ファミリーサポートセンターも他団体から頼りにされる立場になってきたのかしら？と思う出来事でした。

今後どのような状況になっていくのかわかりませんが、スタッフ一同知恵を絞って、引き続き地域の子育てに楽しくかかわっていきます。

スタッフ 長瀬、熊久保、久保、安田、菊地



様々な行事が中止になる中、10月には久しぶりの交流会「里芋の収穫体験」を開催できました。みんなの笑顔、輝いていました♪



集団託児

次の出会いを楽しみに



思いもしなかったコロナ禍。今年度、新しい出会いを楽しみにしておりましたが、現状、依頼ゼロとなっております。残念ながら下期もこのまま続きそうです。スタッフに登録されている方からは「依頼はないの？」と声をかけていただきますが、行事が開催されない集団託児に声がかかりません。寂しいですが仕方ありませんね。当日、初めて会うスタッフと子どもたち、場所も時間も人数も様々です。1対1でない大変さもあります。時には初対面のスタッフ同士になりますが、気配り、臨機応変な対応、スタッフ個々の“らしさ”を発揮して時間が過ぎていきます。安全に終了し保護者の方にお引渡しする時には、とびきりの笑顔で帰ってもらえるよう、スタッフ一同心掛けております。コロナ禍での対策を考え声がかかるのを待ちたいと思います。

こども食堂

みんなのテーブル ただ今、閉店中(*_*)



ただ今閉店中！！の“こども食堂みんなのテーブル”です。

多くの飲食店が経営難に追い込まれる今、食堂の在り方も大きく変わろうとしています。でも、どのように？今後、話し合いを重ねながら、考えていきたいと思えます。

どうしたらコロナと上手くつき合えるのかな？多くのこども食堂が悩んでいることです。食事を提供してくれた真船さん、白井さんも「どのような形になるとも協力します。」と言って下さっています。皆さんの意見も聞かせてください。

スタッフ一同



ホームスタート

ビジターさんの手とアイデアをお借りして



1月から9月までの申し込みは、8件、のべ38回の訪問を行いました。

訪問休止期間もありましたが、利用者の方の状況に応じ、外での活動や、時間の短縮などを取り入れながら6月から訪問を再開しました。利用する方、ビジターさんの声を聴きながらその時々でできる活動をしていければと思います。

カラフルな「万華鏡」が完成



7月には、5回にわけて少人数でビジターさんとミーティングを行いました。皆さんに直接会えてお話しできたことは、とても嬉しいことでした。その時みんなで、1つの作品ができればと折り紙の「万華鏡」のパーツ作りをお願いしました。その後何回か集まり、万華鏡が仕上がりました。自分用にも作りたいと挑戦しているビジターさんもいます。「万華鏡」は訪問時やイベントなどに利用できればと考えています。

10月から第2、第4水曜日の午前中、知音食堂さんをお借りしています。その時間オーガナイザーがいますのでお気軽にお立ち寄りください。

オーガナイザー 高根澤 磯

7月の豪雨被災地熊本県のホームスタート支援に、パンのアキモトさんから救缶鳥200缶を提供していただきました。皆様からのご寄付25,000円、那須のお菓子や折り紙とあわせてホームスタートジャパンを通し送らせていただきました。たくさんの方のご協力をいただき本当にありがとうございます。

また資源回収は、今回10,280円になりました。こちらはホームスタートなすしおばらの活動資金として大切に使用させていただきます。

これからも引き続きどうぞよろしくお願いいたします(^)♪

たくさんの
ご支援
ありがとうございます

子育てほっとねっとへのご支援に感謝申し上げます

子育てほっとねっとに、また子育てほっとねっとが関わるさまざまな活動に対し、多くのご支援をいただき心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。一歩でも二歩でも前に進めるよう頑張っていきたいと思っております。

法人への寄付金（4月～10月）

シナリーライト有限会社様、(医)なべかけ会なべかけ歯科 渡邊友香様、
他個人の方々から13件 計69,500円

法人への助成金

とちぎコープ様 150,000円

各活動への寄付金、寄付物品につきましては、各活動欄にてご報告させていただきました。

編集後記 自宅で過ごす時間が増えて、沢山溜まっている家事(特にお掃除)がこなせるなあと思ったのに、全く何も変わらなかったことが驚きです。あの期間は何をしていたのだろうか…。あの頃あのコロナ～と、早く懐かしくなることを期待します。熊久保